



日々の想い 2

しっふうどとうへん

疾風怒濤編 soltiox

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/455333>

2008年10月15日 PM 09:01

ここでの "TMA" とは、ソユーズ宇宙船のサブタイプの名称と、
「2001年宇宙の旅」に関連する一連の映画・小説に登場する
モノリス (Tycho Magnetic Anomaly) のこと。

2ちゃんのsf板で、こんな書き込みを見かけた。

481 : 名無しは無慈悲な夜の女王 : sage : 2008/10/15(水) 14:35:27
TMA-13がロシアから宇宙空間に向かって飛び出した事実を知って驚愕す
るHAL9000

TMA(モノリス)がそんなに沢山存在してただなんて！

[http://www.afpbb.com/article/environment-science-it/science-
technology/2527790/3419381](http://www.afpbb.com/article/environment-science-it/science-technology/2527790/3419381)

今のソユースって "TMA" というシリーズなんだっけか。

そういえば、どんな言葉を略したら "TMA" になるんだろう？ まさか「トータルメディア
エージェント」じゃないよね？

とか思いついて、軽く検索をかけたら、こんなページに流れ着いた。

<http://www.russianspaceweb.com/soyuz.html>

記述を真に受けると、"Transport Modified Anthropometric" みたいな意味合いだとか。
前世紀末期に "TM" 型というのが飛んでいた訳だし、輸送型改というのはなんとなく分
るんだけど、"Anthropometric" ってなんじゃらほい。身体計測？ 何か他の意味もある
のかな？

で、ちょこちょことサイトをナナメ読んでいたら、こんなページが。

http://www.russianspaceweb.com/iss_soyuztma1.html

ポストTM型ソユースのキックオフが2001年春と読める。ひょっとして、この型名っ

て狙って付けた？

「2001年にTMA-1が宇宙へ飛び立つ！」とか言うと、今更でもちょっと心がアツくなるような気がするんだが。

でも、ま、イロイロあって進空は2002年にズレ込んだらしいけどね。

/*

2ちゃんにレスるつもりだったんだけど、あまりのストレッチっぷりに、こっちでつぶやいてみた次第。

*/

ミニロトとロト6の結果が連動している？！

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/455676>

2008年10月19日 PM 02:17

冒頭の抽選結果の引用の書式を変更してあります。
書式の違いから、位置がおおきくずれてしまうので。
でも、環境によっては、やっぱりずれてるかも。

上段ミニロト：下段ロト6

回数	日付	1	2	3	4	5	
回数	日付	1	2	3	4	5	6
473	2008/09/02	04	05	18	20	26	
410	2008/09/04	02	12	16	20	42	43
474	2008/09/09	05	12	14	18	23	
411	2008/09/11	02	04	06	24	35	39
475	2008/09/16	08	09	12	14	24	
412	2008/09/18	02	06	07	09	16	19
476	2008/09/23	03	10	12	20	24	
413	2008/09/25	02	14	15	26	35	37
477	2008/09/30	01	04	13	20	28	
414	2008/10/02	01	02	04	05	09	25
478	2008/10/07	03	17	18	22	25	
415	2008/10/09	09	28	33	34	37	43
479	2008/10/14	14	22	26	27	29	
416	2008/10/16	12	15	22	24	29	37

ミニロトの抽選は毎週火曜日、ロト6は木曜日に行われます。

でもって、9月以降のミニロトとロト6の抽選結果をまとめてみました。
この表を見れば分るとおり、ロト6で抽選結果に出現する数字の一部は、
その週のミニロト抽選結果の中に予言されているんだよ！

ええーっ！ なんだってーっ！！

ここで「なんだってーっ」と、心の中でシャウトしてしまった人は、少し慌てモノのケがあります。

「なあんだ、あの話か」と、白けた人は正解です。
そうです、あの話なんです。読み飛ばして下さい結構です。

/*

なお、ミニロトとは、1から31までの数字から5つの数字を選ぶくじ、ロト6とは、1から43までの数字から6つの数字を選ぶくじの事です。

*/

同じ週とかナンとか、そーゆー話はナシにして、
単純に、あるミニロトの結果とあるロト6の結果で、
数字がまったく一致しない確率を考えてみます。

(前表でミニロトとロト6の回が、474-411、476-413、478-415のようなケース)

この場合、ロト6の抽選を考えると、
43から、ミニロトの結果に出た数字5つ分を差し引いた、
37個の数字しか使えません。

37個の数字から、6つを選び出す「場合の数」って奴は、

$${}_{37}C_6 = 2,324,784$$

それに対して、全体の「場合の数」の方は、

$${}_{43}C_6 = 6,096,454$$

全体の「場合の数」に対する、条件のかかった「場合の数」の比率は、
 $2,324,784 \div 6,096,454 \doteq 0.381$

つまり、あるミニロトの結果とあるロト6の結果を突き合わせた時に、
まったく数字が一致しない確率は、およそ4割弱しかありません。

残る6割強の割合で、二つの結果の間に、
少なくとも一つの共通した数字が現れることになります。

ありがちな間違いは、

ミニロトで、ある数字が選ばれる確率が、

$$1 \div 31 \doteq 0.03$$

ロト6でも同じように、

$$1 \div 43 \doteq 0.02$$

この二つの事柄が、同時に発生する確率は、

$$0.03 \times 0.02 \doteq 0.0006$$

0.06パーセント！ 万が六！

うはwww 同じ数字があるなんてありえねえwww

と、いうものですが、"1 ÷ 31"とか"1 ÷ 43"などと

計算してしまう所に、孔明の罠があります。

ロトでは、5個とか6個の、数字の組として選ばれるので、

"5 ÷ 31"や"6 ÷ 43"のように計算しなくてははいけません。

感覚的に説明したら、

「真ん中らへんの数字やったら、最小値でも最大値でも、

また、その間のどの位置にでも、出てくる場合があるやろが」

みたいな。

これだけでは、例えば1が最小値以外には出てこない事などを

きちんと説明しきれていないので、うそっこのすけど。

ミニロトの確率を出しなおすと、

$$5 \div 31 \doteq 0.16$$

ロト6も、

$$6 \div 43 \doteq 0.14$$

この二つの事柄が、同時に発生する確率は、

$$0.16 \times 0.14 \doteq 0.02$$

2パーセント！ 100回に2回！ うはwww まだまだ戦えるwww

しかし、この約2パーセントという確率は、

1から31までの中の、ある任意の1個の数字が、

ミニロトとロト6の、両方の結果に含まれる確率を示します。

ざっと概算すると、全体で少なくとも1個の数字が共有される確率は、

2パーセント × 31 ≒ 62パーセント

で、先に算出した

残る6割強の割合で、二つの結果の間に、
少なくとも一つの共通した数字が現れることとなります。

という結果と、ほぼ等しくなります。

冒頭で書いた「あの話」とは、

「30人の人々の間で、誕生日が一致するペアが存在する確率はどれほどか」
と言うやつ。

個々の確率が小さく思えても、「そうならない確率」

(例えば30人の誕生日が全て別の日である確率)
を算出すると、意外と印象と異なる数字が弾き出せる
という点に、ちょっと似た印象を持ったもんで。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/456361>

2008年10月25日 PM 10:13

~~サイトがなくなってしまったので、テクノバーンへのリンクは切れています。~~

//テクノバーンへのリンクは、英文サイトにつながります。

//元記事の参照はできません。2010/09/27 訂正

気軽に中古機の売買がなされているっぽいですが、

飛行機（特に軍用機）って、かなり強度のストレスに晒されている機械なので、

そんなほいほいと、素人さんに売り払って大丈夫かいな？ とか思うワケです。

テクノバーンによりますと「[グーグルがプライベートジェット戦闘機を購入、地元住民からはやり過ぎだと反発の声](#)」という問題が発生している模様です。

..... さすがに、ネタ元がネタ元だけに迂闊にタレ込めないよなあ。私が感じた、最大の突っ込みポイントは「アルファジェットが民間に売られる（リースかもしれない）」という点。ボーイングの旅客機なら、まだ金さえ積めば自家用で所有する事が可能だけれど、外国で運用されていた軍用機が、そう易々と売り買いできるもんかい？ しかも、アルファジェットの生産終了は1980年代だから、20年近く使い込まれた機体で、商売できるのだろうか。どこのマッコイじいさんだ、それは？

だが、現実には私の想定をはるかに超えてアレゲであった。[Alpha Jets USA website](#)というサイトが、[英語版wikipedia](#)からリンクされていたのだ。写真を見る限り、ドイツで運用されていたアルファジェットをレストアして、売りさばく事を生業にしているサイトらしい。

まあ、実際にサイトを見てみて欲しい。こういう物件に、食指が動いてしまう人もいるのではないだろうか。円高の今なら、価格的にも購入しやすいはずだ。実際に買ってみた・飛んでみた、という勇者が現れる事を期待して、タレ込んでみたい。

ps.

同社では、[チェコ製のL29/L39](#)も扱っている模様。「ドイツ機やフランス機なんて、ありがちだよな」とか思ってしまう人には、こちらがオススメ。特にL29のソリッドなデ

ザインには、グッとくるものがある。googleも、アルファジェットなんか選ばずに、こっちを買っておけば良かったのに。

vbs スニペット（正規表現置換）

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/458092>

2008 年 11 月 11 日 PM 07:17

vbs で正規表現を使う時のパターン。

コード内のコメントで "*" とアスタリスクが付いてるのは、コメント強調表示が出来ない環境で、コメントを見落とさないように目立たせたかったから。

でも、行末にちよろっとコメ付けしてるのは、やってないのがあるけど。

今は、コード先頭部と同様 "rem" を使うようにしています。

```
rem *****
rem vbs すにぺっと
rem soltiox 2008/11/11
rem
rem うさげ：
rem 拡張子がvbsのテキストファイルにコピー
rem 対象テキストファイルをアイコン上にドロップダウン
rem
rem めにう：
rem テキストストリーム
rem 正規表現に依る置換
rem
rem ちうい：
rem 出力ファイルは"c:\temp\testtest.txt"に固定
rem *****
option explicit

const OUTFILE="c:\temp\testtest.txt"
const ForReading=1, ForWriting=2, ForAppending=8
const OverWrite=true, KeepOrg=false

dim objArg '引数
dim objFS 'ファイルシステムオブジェクト
dim objOutputStream '出力ストリーム
dim strInFile '入力ファイル名
dim objInputStream '入力ストリーム
```

```
dim objRE '正規表現オブジェクト
dim strInputLine '入力行
dim intSearchMax '全置換回数
dim intSearchCount '置換カウンタ
```

```
dim strDel '削除文字列
dim strDelAry(2) '削除文字列設定配列
strDelAry(0) = "(げろ)*"
strDelAry(1) = "ど(ひゃ)*"
strDelAry(2) = "あひゃひゃ"
```

```
dim strSearch '検索文字列
dim strSearchAry(2) '検索文字列設定配列
strSearchAry(0) = "るだぎゃ。"
strSearchAry(1) = "うほほい"
strSearchAry(2) = "蛸"
```

```
dim strReplace '置換文字列
dim strReplaceAry(2) '置換文字列設定配列
strReplaceAry(0) = "ろう。"
strReplaceAry(1) = "よい"
strReplaceAry(2) = "猫"
```

```
* 引数チェック
```

```
set objArg = WScript.Arguments
if objArg.Count = 0 then
    WScript.Echo "入力ファイルが無いよお～"
    WScript.Quit
end if
```

```
* ファイルシステムのセットアップ
```

```
set objFS = CreateObject("Scripting.FileSystemObject")
```

```
* 出力ファイルのセットアップ
```

```
* 入力ファイルに応じた出力ファイルを作りたいければ、
```

```
* forループの中に入れて、入力ファイル名からファイル生成
```

```
on error Resume next
```

```
set objOutputStream = objFS.CreateTextFile(OUTFILE, KeepOrg)
if Err.Number <> 0 then
    set objOutputStream = objFS.OpenTextFile(OUTFILE, ForAppending)
    Err.Clear
end if
on error GoTo 0
```

* 引数(指定ファイル)分だけループ

```
for each strInFile in objArg
```

* 入力ファイルのセットアップ

```
set objInStream = objFS.OpenTextFile(strInFile, ForReading)
```

```
objOutputStream.WriteLine()
```

```
objOutputStream.WriteLine(" *** " & strInFile & " *** ")
```

* 正規表現オブジェクトのセットアップ

```
set objRE = New RegExp
```

* 入力ファイルに存在する行数だけループ

```
do while objInStream.AtEndOfStream <> True
```

```
    strInputLine = objInStream.ReadLine()
```

* 文字列削除

```
for each strDel in strDelAry
```

```
    strReplace = ""
```

```
    objRE.Pattern = strDel '文字列設定
```

```
    objRE.Global = True '検索対象は文字列全体
```

```
    objRE.IgnoreCase = True '大小文字非区分
```

* 置換実施、返値は置換後文字列

```
    strInputLine = objRE.Replace(strInputLine, strReplace)
```

```
next
```

* 文字列置換

```
intSearchMax = ubound(strSearchAry)
```

```
for intSearchCount = 0 to intSearchMax
```

```
    strSearch = strSearchAry(intSearchCount)
```

```
if intSearchCount > ubound(strReplaceAry) then
    strReplace = strReplaceAry(ubound(strReplaceAry))
else
    strReplace = strReplaceAry(intSearchCount)
end if
```

```
objRE.Pattern = strSearch '文字列設定
objRE.Global = True '検索対象は文字列全体
objRE.IgnoreCase = True '大小文字非区分
* 置換実施、返値は置換後文字列
strInputLine = objRE.Replace(strInputLine, strReplace)
next
```

```
* 出力ファイル書き出し
objOutputStream.WriteLine(strInputLine)
```

```
loop
```

```
* 入力ファイルの後始末
objInputStream.Close
```

```
next
```

```
* 出力ファイルの後始末
objOutputStream.Close
```

```
WScript.Echo "終わった"
```

```
rem *****
```

```
rem end of vbs すにぺっと
```

```
rem *****
```

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/459016>

2008年11月20日 PM 09:56

10万までの整数なら、連続した72個の数字を調べれば、必ず一つは素数が出てくる。

「素数は1と自分の数でしか割ることのできない孤独な数字」..... (´・ω・`) 知らんがな

てなわけで、素数が本当に孤独な数字なのかどうか確かめてみるべく、ざっと3から100,000までの素数で「直前の素数との差」を並べてみた。

2をハブったのは、奇数限定にしとけば、ループがちょっとでも早いかな？ という貧乏根性のため。

全部で9591個、て事は1割弱。仲間多いじゃないか、素数。ちなみに、所要時間は2秒。よしよし、無意味な計算にしては、無駄にパワフルだぞ、eee-pc！

「直前の素数との差」の最小値は2。双子素数って奴だね。これが1,224組もある。でもって、10以下の組を集めると、素数全体の6割を超える。

じゃあ、最大値は？ っていうと、こっちは72。つまり、1から100,000までの中から、連続した72個の数字を取り出すと、その中に絶対に一つは素数がある。結構多いな。ちなみに、3386番目の素数である、31469。その前の素数は、31397。

素数ってそれほど孤独でもないじゃん、という有意義な結論が出たので、今日はもう寝る。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/463336>

2009年01月05日AM08:57

なんだかんだ言っても、windows系osの各種セットアップの容易さは、大したものだと思うんですよ。ただ、マイクロソフトの想定から、ユーザの意図が逸脱した途端に、自由度が極端に制限されてしまうだけで。

前世紀の末頃に、電器屋にキャプションの注文を言った人が居たのだとか。パソコンに疎い人を笑うニュアンスで語られる場合が多いエピソードなんだけど、今にして思えば、windows95から一連のms製osって、ある意味『インターネットを売っていた』んだなあ、とか思ったり。

今でこそ、ubuntuとか、あっさりネットに繋がって当然ってな雰囲気だけど、当時のlinux（ていうかパソコン全般っていうか）は、それなりのセットアップが必要だったらしい。

そんな中で、素人さんが、割合手軽にネットにアクセスできる環境をパッケージとして売り出したというのは、やっぱり凄かったのかな、みたいな。

いや、まあ、macみたいなマシンも売られていたんだけどね。ただ、2009年1月の時点から、ぼんやりと振り返ってみると、それほど広がってなかったんじゃないかね？ という風に見えるワケで。

windowsには簡易なカレンダーコマンドが無いっぽい？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/464924>

2009年01月20日 PM 02:18

妙に工数掛かってそうなアプリとかバンドルしてるくせに、
こういうツールが載ってないとか。
実行すると、こんな感じの表示になります。



'カレンダー見せるよ！

'ちうい：ダイアログに等幅フォントを指定しないと、表示が悲しくなったり

'うさげ：拡張子がvbsのテキストファイルにコピペ

Option Explicit '変数は定義すれ

```
dim dtNow, intYear, intMonth, intDay, intWDay
```

'日付:日付情報,年,月,日,曜日(日:1,月:2, 土:7)

```
dim intWDayOf1st, intUruuFlag, intDaysOfMonth
```

'判定用変数:1日の曜日,閏判定,当月日数

```
dim strMsg, strWeek, strTitle
```

'文字列:表示文字列,一週分文字列,ダイアログタイトル

```
dim i, d
```

'雑:ループカウンタ,日付カウンタ

```
dim conDaysOfWeek, conHeinen, conUruu, aryDays_H, aryDays_U, aryWDName
```

'定数:7(週の日数),平年,閏年,平年日数表,閏年日数表,曜日名称表

```
conDaysOfWeek = 7
```

```
conHeinen = 0
```

```
conUruu = 1
```

```
'日数表      F 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12
```

```
aryDays_H = array(0,31,28,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31)
```

```
aryDays_U = array(1,31,29,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31)
```

'二次元配列にしていないのは、多次元配列の使い方が分らなかったからだ！


```
aryWDName = array("", "日", "月", "火", "水", "木", "金", "土")
```

```
'日曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 0
```

```
'01 02 03 04 05 06 07
```

```
'日 月 火 水 木 金 土
```

```
'01 02 03 04 05 06 07
```

```
'08 09 10 11 12 13 14
```

```
'月曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 1
```

```
'01 02 03 04 05 06 07
```

```
'日 月 火 水 木 金 土
```

```
' 01 02 03 04 05 06 07
```

```
'07 08 09 10 11 12 13 14
```

```
'火曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 2/-5
```

```
'01 02 03 04 05 06 07
```

```
'日 月 火 水 木 金 土
```

```
' 01 02 03 04 05 06 07
```

```
'06 07 08 09 10 11 12 13 14
```

```
'日曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 0
```

```
'月曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 1
```

```
'火曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 2/-5
```

```
'水曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 3/-4
```

```
'木曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 4/-3
```

```
'金曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 5/-2
```

```
'土曜始まりの月: wday - (day mod 7) = 6/-1
```

```
'intWDayOf1st = intWDay - (dtday mod conDaysOfWeek)
```

```
'if intWDayOf1st < 0 then intWDayOf1st = intWDayOf1st + conDaysOfWeek
```

```
'intWDayOf1st = intWDayOf1st + 1
```

```
*** 日付情報の取得
```

```
dtNow = now
```

```
intYear = year(dtNow)
```

```
intMonth = month(dtNow)
```

```
intDay = day(dtNow)
```

```
intWDay = weekday(dtNow)
```

```
strTitle = intYear & "/" & intMonth & "/" & intDay
strTitle = strTitle & "(" & aryWDName(intWDay) & ")"
```

```
*** 1 日の曜日の取得
```

```
intWDayOf1st = intWDay - (intDay mod conDaysOfWeek)
if (intWDayOf1st < 0) then intWDayOf1st = intWDayOf1st + conDaysOfWeek
intWDayOf1st = intWDayOf1st + 1
```

```
*** みんな大好き閏年判定
```

```
intUruuFlag = conHeinen
if (intYear mod 4 = 0) then intUruuFlag = conUruu
if (intYear mod 100 = 0) then intUruuFlag = conHeinen
if (intYear mod 400 = 0) then intUruuFlag = conUruu
if (intUruuFlag = conHeinen) then
    intDaysOfMonth = aryDays_H(intMonth)
else
    intDaysOfMonth = aryDays_U(intMonth)
end if
```

```
*** 初期化
```

```
d = 0
strWeek = ""
strMsg = "日 月 火 水 木 金 土" & vbCrLf
```

```
*** 1 日以前のスペース送り
```

```
for i = 1 to intWDayOf1st - 1
    strWeek = strWeek & " "
next
```

```
*** 第一週
```

```
for i = intWDayOf1st to conDaysOfWeek
    d = d + 1
    strWeek = strWeek & "0" & cstr(d) & " "
next
strMsg = strMsg & strWeek & vbCrLf
```

```
*** 第二週以降
```

```
do
```

```
strWeek = ""
for i = 1 to conDaysOfWeek
    d = d + 1
    if (d > intDaysOfMonth) then exit for
    if (d < 10) then
        strWeek = strWeek & "0" & cstr(d) & " "
    else
        strWeek = strWeek & cstr(d) & " "
    end if
next
strMsg = strMsg & strWeek & vbCrLf
loop while (d < intDaysOfMonth)
```

***表示

```
d = msgbox(strMsg,,strTitle)
```

***おわりった

生命保険のおばちゃんが配ってくれてたような、
腕時計に付けるカレンダーぽい奴。
コンソールから"cal"って叩いても、
「お使いになったコマンドは現在使われておりません」
って言われたから、ちゃちゃっと書いた。

もし「eee-pcでサウンドツールを使いたい」とか聞かれたら

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/465059>

2009年01月21日 PM 08:36

軽量な（でも、とても多機能な）ツールの備忘録。

作曲とか、DTMとかではなく「[シェパードトーン\[wiredvision.jp\]](http://wiredvision.jp)を自分で試してみたい」的な話として。

もし、私がそんな事を聞かれたなら、聞いてきやがった奴の胸倉を掴んで「んなコタあディスクもメモリも有り余っている、デスクトップマシンでやれ」と、説教をぶちかますであります。eee-pcみたいなマシンは、そんな用途のためにあるんじゃないんだ、と。

「こんな馬鹿な事は、金輪際考えません」と、泣きながら詫びを入れてくるまで、地獄の折檻を喰らわせた後に、解放してやります。

後の「キャッチアンドリリース」です。

閑話休題、私のeee-pcには「[MusicDo](#)」が仕込まれています。

eee-pcで、シュローダーのピアノっぽく遊ぶには、最適のソフトです。

ただし、楽譜表示ウィンドウが、ディスプレイサイズよりも大きいため、ちょっぴり悲しい表示になってしまいます。

「[ぼくらは虚空に窓を視る](#)」のようなツールを使って、楽譜ウィンドウを最大化すれば、スクロールバーで全域を見ることができるようになります。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/465214>

2009年01月23日 PM 12:55

安易に語られる「隠された真実」に、自分の判断を流されないために

世間一般で語られる事はないし、報道もされてないんだけど、
実は○○は△△で××なんだよ！

こんな事言われると、一瞬「ええーっ、なんだってーっ！」
ってシャウトしちゃう。

だけど、そーゆー凄い話をもっともらしく喋るその人は、
一体どこから、そんなネタを拾ってきたんだろう？

そもそも、目の前のこのオッサンが、そゆ事知ってるっていう時点で、
その話の信憑性って、限りなく低いんじゃないか？

もし「eee-pcでflvを見たい」とか聞かれたら

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/465842>

2009年01月29日 PM 08:52

軽量ツール備忘録、動画・音声再生編。

ただ、それだけの事に、イチイチ小芝居を盛り込んでしまう、
というのは、ネタ師の悲しい業である。

「オフラインで動画チェック」的な話として。

もし、私がそんな事を聞かれたなら、熊先生の顔になって、
聞いてきやがった奴の両肩に手を置き

「eee-pcは動画再生向きのマシンじゃないんだ。
そんな願望はチラシの裏にでも書いてろ。
そんな事より布団を敷こう、な」と、
説教をぶちかますであります。
もとい、布団はない。それだけはない。

それはさておき、私のeee-pcには「[ffdshow](#)」が仕込まれています。

それと、あと「[flvsplitter](#)」とか。

でも、flvsplitterは7zフォーマットです。7zがほどけるツールが必要です。

「[Archive decoder](#)」が、容量とかレジストリに優しいんじゃないでしょうか。
フリー版だと圧縮ができないけど。

容量やレジストリはガマンするから、圧縮もしたいって場合は「[lhaz](#)」とか。

でもって.flvを「mplayer2.exe」に関連付けます。

これはデフォのwmp10と同じディレクトリにあります。

(デフォならば、"C:\Program Files\Windows Media Player" とか)

flvだけじゃなく、mp3とか何とか、普段使うフォーマットは
軒並みmplayer2に関連つけてしまいます。

音楽聞く時に、イミフな動画が出てこなくなって、
精神衛生に非常によろしいです。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/466123>

2009年02月01日AM 11:52

人生の真理というか何というか

人間たるもの、一生に一度だけ、原始的なコンソールからテキスト処理せねばならない事態に直面する。

これは、運命というか、宿命というか、逃れる事の出来ない天地の理（ことわり）のようなものだ。

こんな時、unix/linuxなら最終兵器viの出番だが、ms系のosだとedlinを使う羽目になる。

状況によっては、長老とか老師とかよばれている人が埃まみれの3.5"fdを授けてくれる事がある。

「この中にdos時代のスクリーンエディタが入っておる。遠慮せず使うが良い」とか何とか言って。

だが、そこに孔明の罠が潜んでいる。

セーブしようと思ってctrl+sを押すと、カーソルが左に動いたりする。

文字列をクリップボードにカットしようとしてctrl+xすると、今度はカーソルが下に動く。

「でえい！ やってられるかあ！」と絶叫して、edlinを起動する事になるのだ。

ヘルプを頻繁に参照しながら苦勞してedlinを使っていると、そのうち、

「edlinって意外とスゴイ奴なんじゃね？」みたいな錯覚に囚われてくる。

コマンド一発で、置換（即ちテキストの整形）がキマったりすると、物凄くパワフルなツールを使っているような気になってくるのだ。

（脳内酸素の不足と疲労により、ランナーズハイに陥っていると思われる）

作業が終わる頃には「今まで食わず嫌いだったけど、edlinって凄え。

ちょっとはコマンドをおぼえておこうかな？」みたいな殊勝な事を、考えていたりする。

だが、そこに第二の孔明の罠が潜んでいる。

せっかく頑張って憶えたedlinのコマンドを披露して、ヒーローになれるチャンスはもう無い。

なぜなら、原始的なコンソールでテキスト処理する事態には、一生に一度しか遭遇しないからだ。

ぐるぐるとログインして、ある程度検索していると

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/467510>

2009年02月15日AM 10:10

便利といえば、便利なんですけどね。

でも、もちっと、サプライズみたいなモンが欲しいとか。

「だいたい、コイツはこんな感じの検索をするヤツだ」

というのを読まれてしまい、

「ま、このレゾルトを返しといてやれば喜ぶだろ」

ぐらいな線を狙って、結果が戻ってくる。

大抵の場合は、それはそれで便利。

だけど「このキーワードで、こんな結果を返すかあ!？」

みたいな、オドロキやヨロコビが欲しくなってくるのも、

人情というモノでありましょう。

もし「eee-pcでグラフィックツールを使いたい」とか聞かれたら

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/468743>

2009年02月27日 PM 08:55

メモったツール群が、軽量かつ高機能なのは事実なんだけど、ネットブックと呼ばれる簡易端末のキャパシティの高さも、注目に値すると思うのですよ。

マイピク侍らせてpixivに君臨！ とかではなく「手軽にポンチ絵とか書きたい」的な話として。

ネタも無いので速攻で本題。

ペイント系のツールなら、[Azel](#)氏の一連のツールが軽くてよさげ。

他のツールも試してみたいのなら、アイコンエディタみたいなドットグラフィックツールが、比較的動作が軽く、高機能なものがあるみたい。

ドロー系のツールだと、[べく↑とら mini](#)がいい感じ。

モノクロ線画ツールだけど、マウスやタッチパッドでててっと書くという用途には、よく適合してる。

ドローだから、書いた線を調整できるし、出力にsvgを吐き出してくれるのも、ポイント高い。

タテ・ヨコ・ナナメな線ばかりだったら、[SVG Cats 1.1](#)とか。

組織図的なもの、とか、フローチャート的なものを書いてみたい場合とかに便利。こっちもsvg対応。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/470040>

2009年03月13日 PM 02:09

日記を読み返していたら、また悔しくなってきたので、
こっちにも収録。
コメントの表題で、t-nissie氏が正しい読み方を、
教示してくれています。

「東京都 港区 赤坂一丁目」
という駄洒落をたった今思いついたが、
誰か先に言ってる人がいるんだろうなあ。

くそお

eee-pc上での開発環境（マルチエントリ）

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/470349>

2009年03月16日 PM 09:27

ちょっと時間が逆行するけど、geanyのエントリも追加。
ちっちゃいマシンで、コンパクトなツールがちまちまと走ってるのって、
それだけでも、なんかカワイイよね？

初代eee-pcなんて、ディスプレイが微妙に小さいものだから、
どんなプログラムを立ち上げてても、可愛らしく見えてしまう。

そんな中でも、この間突っ込んでみたgeanyのwindows版は、
思わず笑っちゃうぐらいの可愛らしさなワケだけど、
さて処理系をどうしたものかいな、と。
大袈裟な処理系で、がりがりとアクセス発生させるのも
気分的に嫌っぼいし。

ぶつぶつ言っていたら、ひよんな事から、[Isi-c試食版](#)が
未だに公開されている事を知った。
物は試しと入れてみたら、意外にいい感じ。

別にguiじゃなくっても良いじゃないかあ。
どうせ、スクリプト代わりみたいな用途にしか使わないんだから、
コンソールアプリが書けたら、上等じゃん。 みたいな？

geany @ eee-pc

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/469679>

2009年03月09日 PM 03:15

偶々、[geany](#)のバージョンアップがあった事を知る。
ふーん。つうても、ひと月近く前の話なんだ。

べ、べつに気になるワケじゃないんだからねっ！
とか言いながら、サイト見てみると、窓版があった。
あれ？ 前からあったっけ、こんなん？
ついふらふらとダウンロードして、
出来心でeee-pc(xp home)に入れてみる。

をおw なにこのむっちゃカワイイide！
立ち上げた途端に、思わず笑ってしまった。
残念なことに、コンパイラとかを取っ払った後なので、
動作は確認できず。
もっぺん、そのへんもインストールし直そうかしらん。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/470883>

2009年03月22日 PM 04:37

一方 BP は、一年後に原油散布で名を上げた。

テクノバーンはリンク切れです。

//テクノバーンへのリンクは、英文サイトにつながります。

//元記事の参照はできません。2010/09/27 訂正

微妙なネタ元だけど、[テクノバ~ンの報道](#)によると、石油メジャーのロイヤル・ダッチ・シェルは、

石油に代るエネルギー手段として進めてきた風力、太陽光、水力などの各代替エネルギー手段への投資を全て停止する方針を明らかにした。

とのことですよ。

もちっと安心できるネタ元が無いかしらん、と思ったのですが、情報弱者な私には[イマイチなネタ元](#)しか拾うことが出来ませんでした。

ただ、代替エネルギーからの離脱に関しては直接的な言及は無いっぽいものの、[フォーブスの報道](#)によると、原油の下落で台所事情が苦しいんだよ、みたいな記述がありました。

確かに現状では、代替エネルギー開発はコストに見合うリターンが、期待できないのかもしれませんが、しかし、化石燃料依存の現状に寄りかかったまま、というのも、私は問題があると考えます。その意味で、巨大なエネルギー企業が代替エネルギーから手を引くことは、今後、様々な影響があるのではないかと予想しています。さあ、人類と地球の未来を見据えて、レッツ床屋政談♪

ps.

閑話休題、経済産業省が「ソーラー・システム産業戦略研究会」の報告を取りまとめて[発表](#)したのですが、その[報告書\[pdf\]](#)の2ページ目には委員として「昭和シェル石油ニュービジネスディベロプメント部 参事」のお名前が挙がっています。

おんや？ いままでの経緯で、名前が省けなかったのか？ それとも、/.orgと/.jpみたいなもんで、昭シェルだからいいのか？

関連ストーリー

[イギリスで、UFO が風力発電所を損壊？](#)

[自由に曲げられる太陽電池が開発される](#)

[Googleが米国で火力発電を全廃する計画を発表、目標は2030年](#)

[太陽発電への乗り換え、1ヶ月後の感想](#)

[米、大規模洋上風力発電設備の建設へ](#)

[ノルウェー沖にて大規模洋上風力発電装置をテスト](#)

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/471425>

2009年03月28日AM07:50

メーカ各社は、広範なユーザのニーズを、捉え切れていないと、強く思うのですよ。

[コンパニオンギャラリー in 東京モーターサイクルショー2009 Vol.03](#)

[同01](#)

[同02](#)

二輪車業界は、何も分かっていない。

常識で考えれば、女の子が油にまみれた作業服を着ているのこそが、萌えだろう。当然、髪型はショートカットだが、私も自分の意見をゴリ押しする気はない。ロングでも、アップにまとめてあれば、そこは妥協しようじゃないか。

// ついでに眼鏡を装備していれば、好感度upだ

未来へ ～kiroro～

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/472443>

2009年04月08日 AM 11:06

ほおら、足元を見てごらん
これが、あなたの踏んだツボ
ほおら、前を見てごらん
あれも、あなたが落ちる穴

ストリートビューは勝つ

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/472624>

2009年04月10日 AM 09:41

ぶっちゃけ、便利なものは広く使われていくと思うんですよ。

反ストリートビューの動きは、
私たちがダライト運動を見るのと同じような目線で、
後世から見られる事になる。

なお、googleが勝ち続けるかどうかは、
私には分からないし、知ったこっちゃない。
誰がやるのかは別にして、ストリートビューというアイテムは、
今後増えることはあれど、衰退することはない。

ストリートビューが現在持っている、リスクやコストを差し引いても、
ストリートビューは、より「便利」であるが故に、繁栄する。
そういったリスクやコストは、恐らく看過されるのではなからうか。
ストリートビューの対象になっていない地域は、
「不便さ」のコストを賄いきれなければ、衰退するんじゃないだろうか。

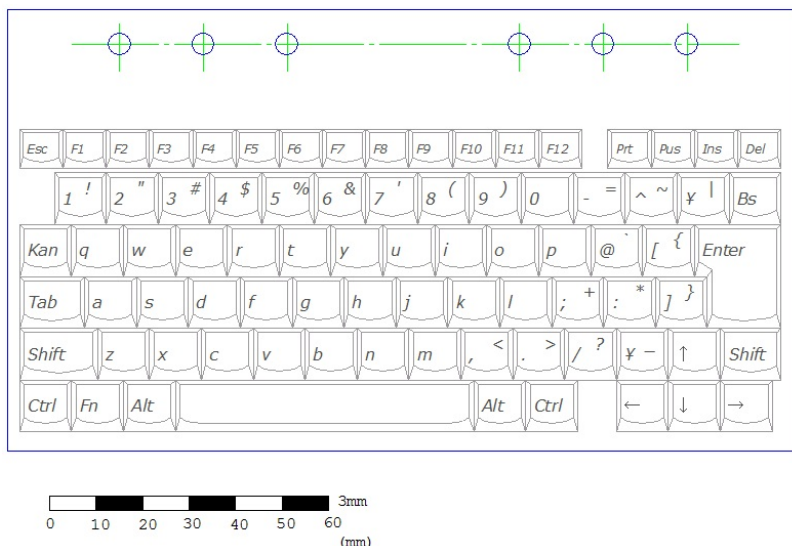
だからこそ、最も広範にストリートビューを実施しているgoogleと、
その日本法人には、ストリートビューの問題点を軽減する為の、
努力が求められていると思う。
だけど彼らは、そのような事につき込むリソースは、
持ち合わせていないように見える。
恐ろしいことだ。

WILLCOM NSにキーボードがくつつくか？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/473451>

2009年04月19日 PM 05:09

リンク先のドキュメントアップロードサービスは、
サイトが終了してるのでリンク切れです。
だいたい、こんな感じの画像に繋がってました。



ロト6の予想にうつつを抜かしている内に、[WILLCOM NSのストーリー](#)が押し流されてしまいました。

あのストーリー、のっけからキーボードキボンヌのコメントが付いていて、深く同意。
やっぱり欲しいよねえ、キーボード。スタイラスペンの文字入力って、肩こるし。

でもって、WILLCOM NSの相方となるキーボードなら、やっぱりバイブルサイズでしょう、と。

だから、てててっ、と[書いてみた](#)。サイズのどんなモンなのかな？ って思ったから。

参照用スケールが、10mm間隔x3mmなので、だいたい等寸大になる表示倍率を探って、ディスプレイに指を置いてみて、見当をつけます。

でも、手許にバイブルサイズのメモ用紙が無い。だから、パンチ穴の開口位置とかはいい加減です。

100均に走れば売ってるけど、こんな用件のために、使い勝手の悪い変な大きさのメモ用紙なんて、買いたくないし。

(あ、今、ひどくバチ当りな事を言ったかも！)

で、書いてみたところが、小さっ！ なんか、使えそうになさげ。指1本で、キー4つのレベル。

そもそも、ホームポジションに指を4本ずつ置けない、みたいなの。

参考サイト

@nifty : デイリーポータルZ : ノートをミニノートパソコンにする

<http://portal.nifty.com/2009/03/15/a/>

@nifty : デイリーポータルZ : ノートをノートパソコンにする

<http://portal.nifty.com/2006/12/24/a/>

老兵は死なず 唯、忘れられてゆくのみ

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/473712>

2009年04月22日 PM 12:00

元宇宙飛行士の UFO ビリーバ、エドガー・ミッチェル関連記事。
軍隊や国家機関からは、たまあに、こういうキツイ人が出てくるような。
First Earth Battalion の Jim Channon や、
冷戦期のソビエト軍の話だとか。

祝！ [エドガー・ミッチェル健在！！](#)

日本語版はこちら。

<http://www.cnn.co.jp/science/CNN200904210011.html>

こぼれ話セクションかと思ったら、
テクノロジーセクションじゃないっすか。
(日本語版はサイエンスセクション)
ビリーバーでさえ持て余すトンデモおぢさんとは言え、
元宇宙飛行士の肩書きは、ダテじゃないっすか。

でも、いい加減、持ちネタが尽きてしまった感が、
覆い隠せないレベルではないかと。
もっと、こう、新ネタの開発に頑張っって欲しいトコロ。

// 英文記事の表題"Man not alone in universe"が、
// 「ミッチェルは一人ぼっちじゃない！
// 今日も愉快的仲間たちと、元気に電波を飛ばしてるよ！」
// って書いてあるようにも見えたり。

フレディ・マックのCFOが自殺

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/473800>

2009年04月23日 PM 01:11

やっぱ、外国だろうと何だろうと、その国なりの機微みたいなモンが、あるんだろうな、とは、思うんですけどね。

<http://www.cnn.co.jp/business/CNN200904230003.html>

ケラーマン氏の近所の人々は、同氏が問題を抱えていたように見えなかったとして、同氏の死に衝撃を受けている。

うーん、この時期にフレディ・マックのCFOやってるって事は、充分以上の問題を抱えているような気がするんだが。

[英文の報道](#)は、こんな感じ。

Neighbors indicated there was no sign that Kellermann had problems.

そのまんまですね。

やっぱり、自殺を禁忌と看做すキリスト教の習慣が反映されてるんだろうか。

「仕事は大変だろうけど、自殺するようには見えなかった」
ぐらいの意味なんだろうけど、いまいちニュアンスが分らない。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/476151>

2009年05月19日 PM 12:00

当時、外装を女の子のイラストで飾った
サーバマシンが話題になっていたのです。

個人鯖や弱小企業鯖とかは、どっかの隅っこに突っ込まれたまんまで、
何かエラーでも出さない限りは、誰も気にもかけない
なんて事が、ままありがちなワケで。
そんな按配で放置稼働してると、埃とかけっこう溜まったりする。

だからどうよ？ 何か困るコトでもあんの？
とか言われると、普通はそれだけで問題があるワケじゃないけど、
やっぱ、もうちょっとぐらいは気にかけてほしい、せめて埃ぐらい掃除しろや
というnecフィールディングの意見が、あの痛鯖企画に結実したのではないか。

// みたいなコトを6割方本気で思っていたり

だあら成金どもは金の使い方が分かっちゃいねえってんだ

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/478106>

2009年06月07日 PM 05:56

アラブのお大尽旅客機の話です。

いや、だから、飛行機に風呂作るな、つうの。

エルエル経由

<http://www.dailymail.co.uk/news/article-1190780/The-flying-palace-Inside-worlds-biggest-private-jet-worth-jumbo-300million.html>

飛行機ン中で、風呂に入ってナニが面白いのか！

と小一時間問い詰めた。

やっば、飛行機に作るんなら図書館だろう。

無論、紙で出来たリアルな本の。

パスやidの使い回しがどーとか

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/478872>

2009年06月15日AM 10:20

面倒な問題ですよねぇ。

<http://sourceforge.jp/magazine/09/06/12/0834234>

ネットユーザーの9割以上がIDとパスワードを使い回し——NRI調査

サイト別に、強いランダム文字列のパスを使うと、ディスプレイに貼り付けたポストイットといった記録や記憶のための手段が必要になるわけで。

そいでもって、アクセスするサイトが増えてくると、常にポストイットの束を持ち歩かねばならないといった手間とか脆弱性が発生するわけで。

この手の話を聞いても、

「こおの情報弱者めが」とか言って
嘲り笑う気にはなれんとですよ。

// 解はopenidの利用なんでしょうかねえ？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/479347>

2009年06月20日AM06:24

手軽に設定したワルモノを叩いてみせる、という、
予定調和的なオトナの事情ってヤツも、
解らないわけでは、ないんですけどね。

私には「この世の諸悪の根源はゆとり教育」
と言い切る度胸は無いですが。
実は、理念としては良い事ではないか、
ぐらいにすら思っていたりもします。

ただ、教える側も教わる側も、素養が高くないと、
いまいちツライんじゃないかな、って考えてるだけで。
凡人が凡人を教育するやり方としては、
スジが悪いだろう、みたいな。

閑話休題、「諸悪の源はゆとり教育」って話を
しばしば見かけるワケですが、
さすがにコレはどうよ？ と思った。

http://response.jp/issue/2009/0620/article126258_1.html

車離れの原因はゆとり教育にあった!! | Response

レスポンスが言ってるんじゃないくて、
ダイヤモンドが言ってるワケですが。
どちらかと言えば、ダイヤモンド誌の考え方のほうが、
物凄い勢いでゆとってるような。

風邪とインフルエンザを似たもの扱いすると

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/479456>

2009年06月21日AM09:41

いや、服用する薬とかは違うけど、
生活の中で取り得る対処とかの点では、
おんなじようなものでしょ？

「なんたる匹夫！ この無学文盲の輩めが。
貴様なんぞに、文明開化の恩恵に与る資格は無いわ！」
とばかりに罵倒を浴びせられてしまう。

でも、一個の生活者として見た場合、
症状や、対処・療法の類似性とか思ったら、
「インフルエンザとは風邪がパワーアップしたものだ」
って認識したところで、
大した錯誤ではないような気がする。

もちろん「いんふるでも かぜぐすりのんで
おいしいものたべて うんこしたらなおるよ！(AAry)」
とか言い出すつもりは無いけど。
それに、ウィルスの分離同定をはじめとする、
詳細な病理的研究や、その成果には、
感謝も尊敬もしてるんですけどね。

ともかく、マスコミもみんなも
忘れ去ったかに見える今だからこそ、
手洗いとうがいを習慣として励行しましょ、みたいな。

話題になってる時の報道の密度は凄いんだけど、
ピークが過ぎると、よほど意識しないと、
情報が見えてこないんですもん。
ある意味、2ちゃんの祭りみたい。

なんだから言っても、同じ日本人だからかな。

うんこしながらカレンダー見てたら気付いてしまった！

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/479756>

2009年06月24日 AM 08:05

つまり、もしもあなたの年齢が10進数で40歳ならば、
「私の年齢は17歳！（ただし、33進数に限る）」と、
何の後ろめたさも持たずに言い切ってヨシ！ というワケです。
ずれてしまうので、カレンダー部分の書式を訂正していますが、
閲覧環境によっては、綺麗に見えないかも。

参考：2009/6/24(水)

日 月 火 水 木 金 土

01 02 03 04 05 06

07 08 09 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30

17は、

15dの8進表記、

16dの9進表記、

18dの11進表記、

19dの12進表記、

20dの13進表記 ……

つまり、自分の年齢の10進表記がydの場合、

誰かに年齢を聞かれたら、にっこり笑って

「17歳ですう …… ただし(yd-7)進数に限る」

と答えておけば、年齢詐称に問われずに済む！

(せりふ後半は、心の中で唱えるも可！！)

ただのコピペのくせに、なんだかんだと手間がかかって、
ようやく 28 エントリ目である。

1 巻目と揃うし、2 巻目も、これで出来上がった事にしまおう。
あいも変わらず、与太話ばかりだけどな！

~~テクノバーンとか、ドキュンとか~~、終了したサービスへのリンクが、
あっちこちに点在しています。

当然、リンクが切れちゃってますが、とりあえず、そのまま置いてあります。

リンク先の内容とかは、本文などから容易に推測できると思います。

// テクノバーンへのリンクは、英文サイトにつながります。

// 元記事の参照はできません。2010/09/27 訂正

本文は、オリジナルの文言を、おおむねそのまま持ってきただけですが、
書式やら体裁の都合上、タグを変更している箇所があります。

本の概要の再録

こんなトコロにも一所懸命ネタを仕込んでるんだよ！

日本語版スラッシュドット(slashdot.jp)で綴ってきた日記エントリのサルベージ。
世界情勢の混迷は極まり、先行きも不透明なこの時期に、
敢て世に問う、政経の指針となる諫言の書なんかではありません。

表紙写真のライセンス

GFDL-

1.2(http://ja.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:Text_of_GNU_Free_Documentation_License)

表紙写真の引用元

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Cat03.jpg>

表紙写真の著作者

Fir0002(<http://en.wikipedia.org/wiki/User:Fir0002>)

[flagstaffotos.com.au\(http://www.flagstaffotos.com.au/gallery2/main.php\)](http://www.flagstaffotos.com.au/gallery2/main.php)

本文に関する著作権表示(日本語版スラッシュドットの著作権表示)

>このページのすべての商標と著作権はそれぞれの所有者が有します。

>コメントやユーザ日記に関しては投稿者が有します。

>のこりのものは、© 2001-2010 OSDN です。

(C) 2001-2010 soltiox

本を作った日

日記の作成日は、本文中に記載してあります。

編集を行った日は、2010年09月19日から2010年09月26日。

なお、後日訂正、改変を行う可能性があります。

日々の想い2 ～ 疾風怒濤編

<http://p.booklog.jp/book/10070>

著者 : soltiox

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/soltiox/profile>

発行所 : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/10070>

ブクログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/10070>

奥付レプリケーション! (2011.03.02)